

2020年 コロナ禍における取り組み

卒業生の皆さまへ 校友会長 赤松徹眞



新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた皆さま、7月度の大雨により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者や災害復興に携わられている関係者の皆さまに心より敬意を表します。

20年度は、新卒生の皆さまを校友会の新入会員としてお迎えする場を持てずにスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた皆さま、7月度の大雨により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者や災害復興に携わられている関係者の皆さまに心より敬意を表します。

校友会事業も、感染拡大防止の観点から安全を最優先することとし、例年のような活動をしていただくことができておりません。校友会本部では、9月に予定しておりました「全国校友大会in東北」も中止、21年度に延期いたしました。

地域37支部、海外3支部、職域15支部の合計55支部がありますが、支部の連携を強く感じたことは、今年の予想だにしない状況下で、窮地に立たされた母校の後輩たちのために、非常に早い段階から寄付活動に努めていただいた支部が多数あったことです。

南カリフォルニア支部はアメリカ全土に広がるコロナ禍、その他の社会情勢の悪化で数ヶ月も外出自粛をせざるを得ない状況の中、「学生のために今できることは何か」ということを各支部がこのような支援をしてくださることに心強さを感じるとともに、支部活動を通じて「母校の学生の健康を守り、学修を止めさせないこと」に真摯に向き合ってください。この状況から、母校への熱い思いを持ちを感じた次第です。

その他、各学部同窓会、また卒業生個人の方々からも今回の事態に多くのお気持ちを寄せていただきましたことに、心より感謝申し上げます。

校友会の支部は、世代を超えた卒業生が集まり、情報交換や懇親を樂しみ、学び、助け合い、協力できるコミュニティの一つです。支部が活性すること、校友会が活性すること、は、龍谷大学卒業生の居場所づくりの充実であると考えています。

新型コロナウイルス感染の収束のために私たち一人ひとりが意識を高めて過ごすことが第一義と考えています。この状況から、校友会や支部の新しい活動のアイデアが次々に生まれています。この事態から生み出されたアイデアが活かされた新しい活動ができることをご期待いただきたいと思います。

校友会は、母校発展の寄与と卒業生の親睦の充実を図ることを念頭に今後も努めてまいります。卒業生の皆さまにおかれましては校友会の活動にご理解をいただき、今後ともご支援賜りますよう、また、校友会や支部の事業に積極的に参加くださいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、どうぞ、引き続きお気を付けてお過ごしください。よう念じております。

政策学部設立10周年 オンライン ホームカミングデー

政策学部が来年4月に設立10周年を迎えることを記念して、政策学部同窓会が主催して6月20日にオンラインで「ホームカミングデー」を開催しました。計467名の方にお申し込みいただき、在学生、卒業生、教職員、一般の方、たくさんの方にご参加いただき大成功で終えることができました。

コロナ禍によって世界が大きく変わってしまった今だからこそ、政策学部が持つ「社会課題を解決する力」を多くの方と共有し、チーム政策と共に「未来の



経済学部大会議 2020年度 オンライン ビジネス・ミーティング

経済学部同窓会では、7月15日と22日(いずれも19時から)にビジネス・ミーティングをオンライン(Zoom)にて実施しました。例年は、基調講演とパネルディスカッション、懇親会といった構成ですが、今回のコロナ禍で新たな形態での開催に踏み切りました。

アフターコロナの世界では働き方改革が叫ばれ、会社で働くことの意義や、総合職からジョブ型志向への働き方といった就業観の大転換が予想されます。また、学生にとっては直近の就職活動が不透明で不安です。そこで、この時代を紐解くきっかけにできればと思い、在学生の

校友会からの各種お知らせとお願い

- 2020年度のホームカミングデーは、11月8日(日)オンラインにて開催
※詳細は、同封のチラシにて。最新情報は、校友会SNSで随時発信しています。
- 2020年度「龍谷大学 心の講座」
第4回：10/17(土) 第5回：11/21(土)
※安全を最優先としての開催予定。状況によって変更の可能性あり。HPにてご確認ください。
- 「校友会報」「広報龍谷」の発送についてのアンケートにご協力ください
※ご回答いただかなかった場合は、次回以降の紙媒体の送付を取りやめさせていただきますので、予めご了承ください。その場合でも、デジタル版でご覧いただくことができます。
※デジタル版の発行をお知らせするメールマガジンの登録を希望される方も本アンケートへの回答が必要です。
- 「校友会版：仏教の思想」を「龍友Tube」で配信中！
※卒業生にとって、必修科目であった「仏教学」「仏教の思想」は卒業後に、「今だったらありがたく聴講させていたきたいと思う講義」の一つとして共通の話題。今だからこそじっくりとくみしめたいこの講義を、校友会の赤松会長に月に1度、解説いただきます。
- 校友会HP・SNSをご利用ください～校友会や母校の最新情報はSNSにて～



龍谷大学 校友会報



〔校友総数 195,000名〕
2020(令和2)年10月1日
第91号
発行＝龍谷大学校友会
編集＝校友会広報部
<https://www.ryukoku.ac.jp>
京都市伏見区深草塚本町67
龍谷大学内
校友会事務局
TEL075-645-2015 FAX075-645-2017

〔連絡先変更のお届けなど〕
龍谷大学校友会HP→

緊急学生支援・大学のコロナ禍での学生支援 2面
Wish's Wish・校友クイズ・校友最前線 3面
経営者登場(特集)海外からの近況報告 4面
(特集)海外からの近況報告 5面
海外で活躍する校友・各学部同窓会ほか 6面
老舗のお店紹介・各学部同窓会決算 7面
仏教に学ぶ・校友のお店... 8面

クラブ・サークルOB・OG会

校友会ホームページに新たなコンテンツを作りました。掲載希望の方は、校友会事務局までお問い合わせください。
一般同好会からの情報もお待ちしております。mail: koryu@ad.ryukoku.ac.jp

～掲載中のクラブ・サークルOB・OG会～

学術文化局

ESS、写真部、映画研究部、龍吟会、軽音楽部、混声合唱団ラポール、マンドリンオーケストラ部(弦友会)、釣研究会(龍釣会)、吹奏楽部、野外活動部(豊島会)

体育局

端艇部(藤紫会)、アイススケート部、合気道部、ハンドボール部、ソフトテニス部、硬式庭球部、洋弓部、サッカー部、ラクロス部

龍谷ミュージアム

秋季企画展 「ほとけと神々大集合 - 岡山・宗教美術の名宝 -」

都と九州・四国を結ぶ交通の要衝にある岡山県。実は古くから宗教文化が華開いていたことをご存じでしょうか。本展では、岡山における「密教」と「神仏習合」に焦点をあて、2部構成で紹介いたします。第1部「密教」では、両界曼荼羅をはじめとする多彩な曼荼羅や十二天像など、密教のほとけを表した美しい尊像をご紹介します。第2部「神仏習合」では、木造 男神坐像のような、本来、目にすることが叶わない神のすがたをかたどった神像や、高野四所明神像といった、ほとけと神を描いた作品など、名品の数々をご覧ください。



男神坐像 平安時代後期
真庭市・宇南寺
(岡山県立博物館提供、
寿福滋氏撮影)

- ◆会 期：2020年11月21日(土)～12月27日(日)
2021年 1月 6日(水)～ 1月24日(日)
- ◆休館日：月曜日(ただし、11月23日、1月11日は開館)、11月24日
- ◆開館時間：10:00～17:00 ※入館は16:30まで
- ◆入館料：一般900円
- ◆問い合わせ：龍谷大学 龍谷ミュージアム
TEL：075-351-2500 FAX：075-351-2577
<https://museum.ryukoku.ac.jp/>

次回予告
シリーズ展9
「仏教の思想と文化-インドから日本へ-」
特集展示：仏像のなまの型の世界II(仮称)
2021年2月20日(土)～3月28日(日)

龍谷ミュージアム 無料ご優待券

期日：2021年3月28日(日)まで
(お一人様1回限り、
同伴者1名含め
無料でご入館いただけます)

※必ずお読みください。切り取ってご使用ください

卒業生から母校へ 母校の後輩たちへ 温かい支援が届いています



中国のOB・OGから
 本学へ留学されていた中国からの留学生OB・OG 5名(姜勇さん、尹元福さん、王習鑑さん、沈晓杰さん、唐倩さん)が発起人となり、母校へ10,000

枚のマスクを寄贈くださいました。龍谷大学を卒業後、中国で活躍している留学生OB・OGに募金を呼びかけ、賛同してくださった方はなんと17名。寄贈くださった5月初旬は、日本国内ではマスク

不足が深刻な状況となっていた頃。非常にありがたいご支援をいただきました。吉村竣也さん(15年経済卒) コロナ禍の大変な状況の中でがんばっている就職活動生とそれをサポーターとして

スクスプレー20ml 10本」を寄贈くださいました。吉村さんは、コロナ禍で売り上げが急減している企業の商品を購入し、地元自治体と母校に寄付する「三方よし」の考えで少しでも社会貢献ができれば、という思いから出生地である島根県松江市と出身大学である龍谷大学に

国からの給付金(10万円)を使って、コロナ禍で役立つ物品を寄付されました。梅田茂夫さん(72年経済卒) 龍谷大学では、新型コロナウイルス感染拡大によってアルバイトができなくな

るなどの理由から、経済的な打撃を受けて困窮している一人暮らしの学生や留学生への緊急支援措置として、「学生支援募金」を創設し、これをもとに5月〜8月に学生への食料配布を実施しました。

この取り組み趣旨にご賛同いただいたアンキッキ協栄株式会社代表取締役社長の梅田茂夫さんより、冷凍肉まん200食分800個をご寄付いただきました。食べ盛りの学生にとって、肉まんは嬉しいご支援でした。

校友会本部、学部同窓会、校友会支部、 卒業生より「緊急学生支援」



大学に寄付金の目録を贈呈

「新型コロナウイルス対応学生支援募金」として、校友会本部、学部同窓会より約8,000万円、各支部からも約200万円の寄付をしました。7月29日、赤松校友会会長、各学部同窓会長から、新型コロナウイルス対応として母校が取り組んでいる各種学生支援の充実のため、学生の皆さんへ心からの応援の気持ちをおこめて、入澤学長へそれぞれ寄付金目録を贈呈しました。



校友会及び学部同窓会代表

大学のコロナ禍での 学生支援

広がる支援の輪



スチューデント・ジョブとして働く学生たち

龍谷大学では、新型コロナウイルスの蔓延とそれが学生の日常生活に与える影響を踏まえて、全学を挙げた学生支援に取り組みました。これまでに、一人暮らしの学生や留学生に対する「食支援」、入学後に満足した学生生活を送っていない新入生に対するコミュニケーション支援(オンライン新歓企画「Ryukoku Online Start-up Week (ROSW)」の実施、食支援の対象としてきた学生への直接的な経済支援方策として彼ら彼女らをアルバイト雇用する「スチューデント・ジョブ」の導入、オンライン授業の実施に伴い学生自身が自宅にて印刷せざるをえなくなったことに対応するた



学生たちに食料などを手渡す入澤学長



東近江市から寄付の米1トンを仕分けする教職員ボランティア

め、自宅の近くにあるコンビニエンスストアでプリントアウトできる「いつどこでプリント」のサービスを展開しました。また、教職員個々が有している書き損じハガキを再利用して学生へ提供、コロナ禍によって窮乏な生活を強いられている学生一人ひとりが、あらためて親や近親者など、ご縁のある周囲の方々へ、日頃の感謝の気持ちを書いて送り届ける「ことば」が紡ぐまごころプロジェクト(ハガキによるコミュニケーション)にも取り組みました。

学生食支援の取り組みでは、5月から8月上旬までの間に、15週25回の食料配布を実施し、延べ6,000人の学生に約5万3千食の食料を届け、自宅の近くにあるコンビニエンスストアでプリントアウトできる「いつどこでプリント」のサービスを展開しました。また、教職員個々が有している書き損じハガキを再利用して学生へ提供、コロナ禍によって窮乏な生活を強いられている学生一人ひとりが、あらためて親や近親者など、ご縁のある周囲の方々へ、日頃の感謝の気持ちを書いて送り届ける「ことば」が紡ぐまごころプロジェクト(ハガキによるコミュニケーション)にも取り組みました。

長期計画「基本構想400」では「価値創造」をめざしておりますが、これらの学生支援を通じて実践しています。本学では、学生とともに「Withコロナ」の時代を歩んでいきます。校友の皆さんにおかれては、今後も本学の取り組みを見守っていただければ幸いです。(学生支援特別推進室室長 深尾昌峰)

イズミヤ株式会社 代表取締役社長 (2020年1月1日就任)

梅本 友之さん (82年経営卒) 井上宏ゼミ、卓球部所属

関西に展開するスーパーマーケットのイズミヤです。大正10年に創業したイズミヤは、地域の皆さんとともに成長し、来年の2021年5月で創業100周年を迎えます。今後も地域の皆さんが、健康で楽しく、心豊かな生活をおくれるように、安全で安心な商品とサービスを提供し、普段の暮らしに欠かすことのできない存在であり続けることを目指していきます。

三共生興株式会社 代表取締役社長 (2020年4月1日就任)

井上 明さん (86年法卒) 小畑雄治郎ゼミ所属

1920年の創業以来、常に繊維をフィールドにして社会に貢献し続け、2020年に創業100周年を迎えました。現在「DAKS」を中核とするブランドライセンスビジネスを世界戦略をも視野に入れて大きく進化させようとしています。当社グループはファッション・繊維・不動産関連事業においてそれぞれのジャンルで個性を発揮して繊維ビジネスのあらゆるシーンをカバーしています。

校友短信



学生一人につき10食(5日)分の食料を提供



大阪王将から冷凍餃子などを無料提供



お寺でのコンサートの様子

デビューから15年 再び共に集える日まで

校友 Who's Who

シンガーソングライター
僧侶
(浄土真宗本願寺派教恩寺住職)

やなせ なな さん

(99年文卒)



初セルフカバーアルバム
(2020年7月17日発売)



私は奈良県内にある浄土真宗本願寺派の小さな兼業寺院に生まれて育ちました。95年に文学部真宗学科に進み、お寺を継ぐことを決意しましたが、せつなくならば好きなことを仕事にしたいと考え、卒業後はシンガーソングライターを目指して浪人しました。デビューは04年です。以来音楽活動が続けてきましたが、私が歌の中で表現しようとしていた「死」による別離の悲しみの先

プロフィール
75年奈良県の寺院に生まれる。04年シングルCD『帰ろう。』でデビュー。以降5枚のシングルと7枚のアルバムをリリース。30歳で子宮体ガンを克服した経験と、寺院で暮らす僧侶という視点を生かし、生死の苦悩の先に広がる救いや、いのちのぬくもりを伝える楽曲を数多く発表。全国47都道府県およそ600カ所での公演を成功。その他、音楽雑誌でのエッセイ連載、仏教エッセイ本の出版、ラジオ番組のパーソナリティ、映画製作など多方面での活動を展開。高取町(奈良県)初代観光大使。オフィシャルHP: <https://yanasenana.net/>

開かれていく世界がある」ということが、お寺が檀信徒に伝えたいメッセージと一致する部分があったのか、全国各地からお寺でのコンサート依頼をいただくようになりました。昨年デビュー15周年を迎え、全国ツアーも開催しました。多くのあたたかい応援をいただき、これからもつとがんばらなくては、と思っていたのですが……その矢先に、新型コロナウイルスが私たちの生活を一変させてしまったのです。

これまで当たり前のようにならなくなったコンサートや法座の開催が難しくなりました。対応策として、インターネットを使った動画の配信が前にも増して盛んになっていますが、問題は予想以上に経費がかかることです。誰もが知る有名アーティストでもない限り、音楽配信はなかなか収入に結び付きません。活動に行き詰まり、真剣に廃業を考えざるを得ない人は、私も含めて増えています。これは文化の危機とも言えるでしょう。どのように困難を乗り越えなければならないのか、誰にもわかりません。治療法が確立されるまで、私たちは活動

規模を縮小し、感染防止対策を地道に実践するより他ないと思います。新型コロナウイルス感染拡大で、ただでさえ困難に直面している今、全国では災害が多発しています。七月の豪雨で大きな被害を受けた熊本県の人吉球磨地方は、以前お寺コンサートのご依頼を三度いただいたご縁のある土地でした。親しくなったお寺さんも多く、楽しく過ごした思い出のある街が被災している様子をニュースで見た時には、言葉を失うほどショックでした。しかし、コロナの影響もあり、遠方からのボランティアなどなかなか難しい状況です。そんな時、インターネットの発達のおかげで、現地の様子をすぐにお寺に発信していただくお寺さんがいらつしました。現状を撮影した動画や、必要とされる物資の詳細などを、素早くSNSに実名で上げてくださったのです。おかげで、自分なりの



降誕会では「春日龍神」を奉納

支援の方法を見つけ出すことができました。さらに、被災地のご住職がアップされていた動画の内容にも感動しました。それは近隣の子どもたちが、大人と一緒に一生懸命片付けを手伝っている様子だったのです。インターネットの画面越しとは言え、人と人が直接触れ合い、支え合うことの尊さを教わりました。

このような状況の今、正解は誰にもわかりませんが、お釈迦様がご存命だった時代のインドも、親鸞聖人がみ教えを説かれた時代の日本も、たくさんの方々の命が奪われ、天変地異に苦しめられていたはずなんです。その中で、人は命をつないで来ました。ソーシャルディスタンスを保たなくてはいけなかったとしても、他者を思いやる気持ちだけは失いたくありません。やがて再び共に集える日まで、この困難を乗り越えたいと思っています。

全国の音楽師たちは今、伝統の灯を絶やしてはならないとSNSを通して、沢山の発信をしています。私もその一員として少しでもコロナ後に向けて、日々稽古に努めることはもちろん、能を知らない人たちに能の面白さを伝えていきたいと思います。

校友最前線

能楽師
高林 昌司 さん
(17年文卒)



是界坊という中国の天狗の首領役を演じている

能の面白さを伝えていきたい

能楽師の家に生まれ

プロの能の役者である能楽師の家に生まれ、幼少の頃より父に師事し稽古を積み、能とは室町時代より続く伝統芸能で、謡と舞と囃子。

によつて構成される日本のミュージカルと言えます。能楽師はそれぞれの専門職に分化しており、その専門に依りて○○方と呼ばれ、それぞれに流派があります。私は、謡と舞が専門で能において主役を演じるシテ方の喜多流という流儀に所属しています。

大学では古典文学を学び

能の脚本は多くが『源氏物語』や『平家物語』などの古典文学を典拠にしています。高校生まではただひたすらに稽古をしてきましたが、演技には曲

毎日が稽古

卒業した今は毎日が稽古です。大阪能楽養成会という関西の若手能楽師を教育する機関に入り、同世代の仲間たちと共に研鑽を積んでいます。能楽師はそれぞれ自分の専門の役だけを稽古すればよいというわけではありま

伝統の灯を絶やさない

現在、新型コロナウイルスの感染拡大により、能楽界は厳しい状況に置かれています。緊急事態宣言下では多くの公演が中止となり、稽古もできないような状態でした。宣言が解除された今、稽古は再開されたもののクラスター防止のため、公演の開催には多くのハードルを越えなければなりません。



横井定株式会社(名古屋市瑞穂区鍵田町1-8)
1950年に創業。日本マスク®というブランドで製造販売するマスクメーカー。企画から生産まで一元管理・一貫生産でお客様のニーズをカタチにするものづくりを行う。

校友 クロースアップ

横井定(株)代表取締役社長

横井 昭 さん

(76年経営卒)



マスク業界のトップに聞く



支援要請がありまして。不安から市場では買い置きや買い占めが始まり、工業会には14億枚あった在庫がほぼ半月で消えてしまいました。

①医療従事者用(N95など)
②病棟用(サージカルマスクなど)
③自分を守るため(防疫)
④他人を守るため(拡散拡大を防ぐ)

政府の狙いは④であつたと思います。ガーゼマスクは洗って繰り返し使用できるものですが、保健用品としては良いものだと思います。ガーゼマスクでいいのなら、とご家庭で手作りされる方も増えてきました。保健用品としてのマスクの意味や構造を理解していただけるきっかけになったと思います。お洒落もブラ

マスクを作り続けて70年の横井定株式会社「日本マスク®」の質への自信と安心、そして、顔を合わせて会話をすることの大切さを横井社長から改めて教えていただいた気がします。来年、オリンピックが開催された時には、マスクが必要ない状況になっているといいですね。売上の的には困りませんか?などと笑いながら取材を終えました。

当社も武漢、ダイヤモンド、プリンスス号、北海道への支援に協力をさせていただきました。アベノマスクについて、マスク業界としてどう思われますか?

多量の企業がマスク業界に参入されていますね。横井 新型コロナウイルスをきっかけにマスク文化のない国にも市場が拡大しています。膨らんだマーケットで在庫切れがおこらないようにすることも大切ですね。

マスクを作り続けて70年の横井定株式会社「日本マスク®」の質への自信と安心、そして、顔を合わせて会話をすることの大切さを横井社長から改めて教えていただいた気がします。来年、オリンピックが開催された時には、マスクが必要ない状況になっているといいですね。売上の的には困りませんか?などと笑いながら取材を終えました。

経営者登場

梶原 健司さん

(85年経済卒)

(株)千趣会 代表取締役社長

プロフィール

61年兵庫県生まれ。尼崎北高校出身野球部所属、79年第51回春の甲子園大会にセカンドでレギュラー出場。85年龍谷大学経済学部卒業。85年(株)イトキン入社。88年(株)千趣会入社。ファッション事業部長などを経験後、09年執行役員、15年取締役執行役員、16年東京本社代表、18年代表取締役社長に就任。



女性の毎日を笑顔にする「生活総合提案型企业」へ

高校野球とテニス同好会 Tips は、私の原点

高校時代は365日野球をしていて、春のセンバツではベスト8まで進みました。野球部の監督になりたくて教師を目指し、体育大学や福祉大学を志望していましたが、母方のお寺だったこともあって、最終的には龍谷大学に進学しました。

入学後はテニス同好会に入り、アルバイト、学習など、自分らしさや可能性をみつけるために、寝るのが惜しくなるくらい、楽しい充実した毎日を送りました。その中で人と接すること、人を喜ばせたり楽しませることが自分には好きだということに気づきました。また面白かったのは、女性はファッションによって内面が変わっていく、積極的になつていくこ



社名は「こけし千体趣味蒐集の会」に由来

と。女性が輝いていくのを目の当たりにし、ファッションに興味を湧いてきました。

ゼミでは、石川一先生のもとで労働経済学を学びました。とてもハードでしたが、就職後、労働組合の幹部になったときに、働き方や女性の支援などを考えることにつながりました。また今でもゼミでの学びが活かしていると感じています。

卒業後、はじめはパレル会社に就職しました。そこで取引先であった千趣会を知ったのですが、当初はどういった会社か知りませんでした。ただ、百貨店や専門店で商品を卸すのではなく、自社で販売しており、同じ商品をトラック何十台分も買い取るのです。販売力のあるすごい会社だと思い、面接を受けに行きました。

千趣会は、毎月「こけし」を職場のお客様に届けることから始まりました。こけしは、色々なフォルムや表情があり、かわいらしさが全国の女性たちの間で話題となりました。その過程で得られたお客様との信頼をベイスに、千趣会は日本だけでなく早く衣料品を中心とした実用品のカタログ販売を始めました。

二期連続赤字からV字回復へ

勤続31年、ファッションにこだわって企画や仕入れなどに関わりました。18年に社長に就任しましたが、当時は2期連続で赤字を出した直後でした。「火中の栗を拾う」と言われましたが、社員が一丸となり構造改革を行い、19年には黒字化を早期に実現することができました。

千趣会が目指す「生活総合提案型企业」は、お客様に寄り添った商品開発・提案が必要と考えています。そのため、社員には徹底的にお客様に寄り添い、お客様のお悩みを観察するように伝えています。

例えば、Tシャツなどはデザイン性だけでなく、かがむことや水仕事で袖を上げることの多い子育て世代の女性の動きに合うようにと、かがんでも背中がでない、袖を上げてても下がついてこない、といったお客様視点の工夫を商品に付加しています。これは、当社独自の競合他社にはないものであると思っています。

千趣会はウーマンスマイルカンパニーを目指します

創業65年の節目となる今年は、19年から取り組み始めた構造改革の効果と新型コロナウイルスによる巣ごもり消費もあって、通販の売上が大きく伸びています。その背景には、お客様に寄り添った商品開発を続けてきたことが



千趣会はプライダル事業や子育て支援事業なども行っています

こだわってつくったボーダーTシャツ

育園なども含めて女性のライフスタイルに沿って生活を総合的に提案できるようなサービスです。

特集

海外在住の卒業生から
コロナ禍における近況報告

篠原 嶺さん (11年文卒)

【中国・深圳】
(在住2年) 7月9日

18年度から中国の深圳日本人学校に勤務しております。19年12月に新型コロナウイルス肺炎が確認され、1月下旬から2月の春節休みと重なり、中国全土にそして世界へと広がってしまいました。深圳ではマスクをつけなければ外出できない法律が定まり、外出自粛が3月下旬まで続きました。

対面で授業を受けていますが、在日の子どもたちはZoomを通して授業に参加してくれています。北京に第二波が忍び寄っており、規制が緩くなる気配はありません。航空便が激減したため在日の子どもたちは深圳に帰ってこられず、派遣される予定だった教職員も到着していません。ひっそりとした状況ではありますが、このピンチをチャンスと捉えて、今だからこそできる教育のオンライン化を教職員一同で進めていきたいと思います。



地下鉄の様子

校友会に関わって、お手伝いできることがあります。したら、いつでもご連絡ください。



コロナ対策スローガン



アロハシャツメーカーが配布したマスク



北條 朋さん (08年文卒)

【アメリカ・ハワイ州カウアイ島】
(在住11年) 7月16日

09年より浄土真宗本願寺派ハワイ開教区へ開教使として赴任しています。11年間のハワイ生活の中で一番大きな変化がこの春より起こっています。3月に夜間外出禁止令、更に外出禁止令が出されました。特にカウアイ島では規



地域の支え合いでいただいた果物

制が厳しく警察による検問、違反者は逮捕されるほどでした。これが功を奏し北米での感染者が345万人出ているのに対し、ハワイ州では1,201人と抑えられています。

私の勤める寺院は現在も閉鎖しており、対面が中心であった日曜礼拝などの法務、盆踊りもYouTubeやZoomなどで配信しています。今まではお寺に足が向かなかった方々がインターネットを使って参加してくださる嬉しい結果も出ています。当たり前の日常がなくなつて、どのような苦しい



牛鼻 澄味さん (95年経営卒)

【アイスランド・レイキャビク】
(在住13年) 7月30日右:除菌剤と使い捨てゴム手袋
左:販売用の除菌剤と消毒液

状況でも人との繋がり、支え合いの心の重要性を感じています。買い物に出られないお年寄りに食事を届ける、ドライブスルーでマスクや食べ物、配布するなどの地域として支え合う活動が日本より盛んに行われています。龍谷大学の建学の精神の一つである他に支えられ生かされていることへの「感謝」の心の大切さを身を持って学ばせていただいています。



アイスランド語の注意事項

制が緩和されたことなど、コロナ以前の生活にいったんは戻った感があり、政府も8月には集会規模を500名から1,000名に緩和する予定でした。感染者数が再び増え始め、7月30日における感染者数は39名、経過観察中25名となり、その結果、2メートルの距離規則、公共の場所

アイスランドでは7月半ばには、ほぼ収束と見なされ7月15日よりEU及びシェンゲン国内の移動の規

ひと気のない
ロッテルダム中央駅【オランダ・ロッテルダム】
(在住16年) 7月30日

神原 理恵さん (00年国際卒)

オランダでは2月27日に最初の感染者が確認されたから、あつという間に感染拡大し3月16日に学校と生活必需品を扱う商店以外の閉鎖が決定されました。EUの多くの国で厳しいロックダウンが実施されましたが、オランダでは社会的距離を保つことを条件に屋外での活動はある程度許容され、インテリジェントロックダウンと

企業の従業員の給与の75%を政府がサポートし、アイスランドの企業の25%が対象となっていますが、観光産業に深く携わる地域では3〜4人に1人が、人口36万4千人の国で約5万人が失業したと見なされています。

名付けられた方式が実施されました。要は、自主性を重んじ国民のインテリジェンスを信頼するということで、とてもオランダらしいと思います。ルッテ首相がすべての国民に大変な影響がでることになるだろう。しかし、政府が国民を守ると約束する、と演説し、翌日には雇用と生活を守る政策を発表。多くの国民が政府を支持し、私が住む地域ではある種バカンスモードでステイホームを楽しむ人が多かった印象です。

7月29日時点で6,145名が亡くなっています。7月までは感染者、死者ともに減少していたのですが、7月1日から国境をまたぐ移動の制限が解除され、夏休みの大移動が始まっており、残念ながら他のEU諸国と同様感染者が激増しているところです。



道の落書き

コロナ以外の記事の方がトップを飾ることが多くなりました。黒人差別問題の方が、引き続きブリストル市民の大きな関心を集めているようです。

コロナ禍で特記すべきは、ブリストルを含めたイギリス人のボランティア精神の高さです。ロックダウン中、英政府が医療サービス支援のボランティアを募集したところ、二日間で応募者は67万人以上に上りました。ブリストルも様々な慈善団体が活発に支援活動を展開しており、私が属するブリストル・ロータリー・プレックファストクラブでも、緊急寄付やサポートを行っています。



いらっしゃる前に、コロナ関連規制をご確認下さい

「ケニア・マサイ」

(在住24年 7月31日 ※現在帰国中)



永松 真紀さん (88年短大卒)
右:ご主人はマサイ戦士

ケニアで最初の陽性者が確認されたのが、3月13日。アメリカ帰りのケニア人でした。2日後には、学校の閉鎖が発表され、そのまた1週間後に陽性者合計が15人ほどになったところで、3月25日深夜で国際線全便ストップを発表し



ナイロビ中心部にて

ました。

私は予定していた仕事が全部キャンセルになったので日本に帰国することになりましたが、鎖国1日前に出国できました。その後夜間外出禁止、都市間移動禁止になりました。

医療が脆弱なための早めの対応だったので、爆発的に増えることは無く緩やかな増え方でした。また高齢者が少ない国なので、重症化も免れました。しかし、3カ月もしてくると緊張は持続せず、賄賂で何でもできる国ケニアですから、警察に賄賂を渡して都市間移動するものも出たり。そうすると6月後半くらいから急激に感染者が増え、医療もひっ迫。死者も増えてきました。

現在も感染者が急増していますが、移動禁止は解除、国際線も8月より再開。収束の目処はたつていません。観光立国のケニアは8月の観光シーズンを捨てたくなかったようです。行く人がいるか？は疑問です。

ケニアの学校の新学年は1月スタートですが、来年1月まで学校は休校が決定。都会のお金持ちの学校ではオンライン授業もできますが、電気やインターネットが普及していない田舎と都会の子どもたちで差ができてしまうので、前代未聞の全ての子どもたちの留年が決まりました。失われた2020年です。

【中国・上海】

(在住1年) 8月3日



早川 未裕希さん (17年国際卒)

中国全体の感染は2月がピークだったため、帰国タイミングの6月には問題なく出国できましたが、日本入国の際にPCR検査と2週間自主隔離を実施しました。新規感染者が減少するにつれて、蔓延前の通常モードに戻りつつあり、7月には長らく禁止されていた映画館での上映、学校などの運営が復活しました。

コロナ後、手洗いうがい習慣の定着など衛生環境への意識が高まり、SNSが発展している中国では、医療関係者の活躍や寄付等を行った企業のCSR活動が全国各地に拡散されたため、ボランティアなど「他人を守る」アクティビティに関心が寄せられています。

中国では、渡航だけでなく上海外からの訪問者も強制隔離をする、健康状態と行動が記録される通行許可証アプリ「随申碼」を普及させるなど、厳重な予防体制を整えました。もちろん法律や国情が違うため、日本が同じように制限することは難しいですが、中国からみれば日本は「ゆるい」体制だといえます。



3月頃の観光地外滩



通常モードに戻っています

政策やメディアの煽動に対し、受け身にならず情報を取捨選択し、「能動的に考えること」がより必要になると考えています。まずは「コロナ禍の中で自分はどうしていくべきか」から「日本はどういう風に対策・処理していくべきなのか」まで、ミクロとマクロの視点で関心を持つことが、コロナショック後に向けた一歩となると思います。

「アメリカ・NY」

(在住17年) 8月6日



長澤 亮平さん (03年文卒)

NY州はウイルス感染のホットスポットでしたが、8月3日時点で1日の入院者数は500名程度、死者数3名ほどでかなり改善されている状況です。経済活動再開に向けて、屋外に限りレストランでの飲食が可能、入場制限ありの動物園、無観客でのスポーツイベントなどが再開しましたが、NY以外の州での感染拡大で、対象州からNY州へ移動した者は14日間隔離されます。

米国全体では国一丸となつてウイルスに立ち向かっていると感じる一方、NY州に関しては、NY州知事のウイリス抑え込みは成功しているように思います。3月下旬に、州民に対し収束に向けての対策、段

階のビジョンを明確にし、その強いリーダーシップと行動力で州民は必要以上にネガティブにならず、日々気持ちも耐えられていると思います。

コロナ禍にかかわらず、政府や会社などにいつも不満を持つ人は「何かに依存するマインド」になつてしまっていると感じました。NY州知事が時に政府とは違う独自の行動を取ったように、ただ誰かの指示を期待したり、助けを待っているのも「ベスト」には近づいていくべきです。

「自分で考え、行動する」という姿勢を身につけることが、日本はどういう風に対策・処理していくべきなのか、ミクロとマクロの視点で関心を持つことが、コロナショック後に向けた一歩となると思います。

「オーストラリア・シドニー」

(在住17年) 8月11日



勝田 順子さん (05年法卒)

8月現在、オーストラリア第2の都市メルボルンでは第二波が猛威を振るい、再びロックダウンになり、外出禁止命令、マスク着用義務化など規制が設けられています。シドニーでも一旦は収束に向かい段階的に規制緩和されてきていましたが、ここ

きて規制強化の方向に逆戻りしています。旅行者や留学生の姿はなく、飲食店など人が集う場所には人数制限があり、州をまたぐ行き来も基本的にはできません。まだまだコロナ前の活気ある街には戻れそうもありません。

まだコロナ禍のため、変化の度合いは測りきれませんが、多くの人の人生設計やビジネスプランが大きく影響を受け、ビジネスが積極的にシフトチェンジをしたり、人も生き方を見直すきっかけになっているように見受けられます。

日豪のコロナ対策で一番目についた違いは規制の厳しさの度合い。オーストラリアは罰則のある厳しい規制で、日本は「要請」ベースの緩い規制で、コロナ第一波の感染者数を抑えま

した。オーストラリア人は規制が無ければマスクもしないので、規制による明確なルール作りが重要なものかもしれません。



桑原ひとみさん (01年文卒)

8月現在、カリフォルニアはロックダウン中。ほとんどの職場は通勤禁止、レストランは持ち帰りか屋外の飲食のみ。外出時はマスク必須。屋外ではバスケット、テニスなどのスポーツは可



普段は観光客や学生で人が溢れる
ダウンタウンパークレーの駅

コロナ後、何もかもがオンラインに。ヨガインストラクターをしています。ヨガもオンラインで教えています。お寺のサービスも、子どもの現地校も、週末の補習校もオンラインでの授業です。補習校で5年生を教えているのですが、事前にビデオを撮ってそれを観ながら授業を進めているので、突然ITに詳しくなりました。こんなことになるまで、まさかZoomの授業のようなことをするとは思いませんでした。

うちの小・中学生の子ども達は、「外で友達と遊べない」ということ以外は特に不自由を感じていないそうです。

こちらでの小・中・高校では、PCがない家庭には学校区からPCやタブレットの貸し出しがあります。PCは、企業からの寄付で成り立っているようです。シリコンバレーに近いこの辺りだけの事情かもしれませんが、更

にオンライン化が加速しそうな予感がしています。連日コロナ関連の情報が流れていますが、あまり気にしないようにしています。私は細菌学者でも医者でもないで、専門家の方の尽力に感謝し、感染拡大の予防に努めつつ、普段通りの精神でいたいと思っています。

「アメリカ・LA」

(在住45年) 8月13日



中村 登さん (72年経営卒)

76年より貿易業務(乙仲業務会社)に勤め86年に独立、今日に至っています。COVID-19の予期しない蔓延とWHOの非常にまずい対応はLA海港、空

港に多大な悪影響を与えました。これは輸出入相手国との量、質、財政管理の問題だけではなく、それを実質的に預かるアメリカの空、港湾業者から内陸輸送業社(トラック、鉄道、航空)に至るまでの内政上の大問題となりました。

荷物の移動はアメリカ中そしてメキシコ、カナダにまで及びます。情報遅延はこれらの物流を寸断しました。特に中国からの荷物は現場で触れることを恐れられ、行き場がなくなり山積みされ、衛生洗浄を終えねばなりません。輸入先でも直ぐに荷開け、降ろしができず、どこかでストップし始めると全

ての運送が狂い保管倉庫料、配達遅延ドロップ等物流を破壊し、全ての業種に及び不経済な状況を生みました。幸い中国からの荷が減り、何とか元に戻りつつある現況は、労働力の高騰を招きましたが、これは止むを得ない状況でしょう。

日本におけるCOVID-19の対応は大変優秀。医者に引き検査を受けようとする自己負担380ドル、今は公立検査所があり80ドルもしくはフリーでできると。自分の身は自分で守れということ。しかし死んだ人のお墓探しで銃まで持ち出し、喧嘩沙汰になったというニュースを聞くと、死に際というか業というか、南無阿弥陀仏の世界に生かさせていただいた我身をありがたく思います。

LAは世界でも1、2を争う酷さですが、街中でも青空は遠く、カモメ、リス、鹿までも鳴き、小さいハチドリも蝶のように、月は殊のほか美しく。これらの一つも欠けない毎日を送って当然と思わないで、みんなありがたうと言える自分でありたいと。合掌

法学部同窓会

「オンライン落語会」

6月7日開催の林家染二特別公演をご視聴いただきまことにありがとうございました。
今回は、ミーティング機能でなく、よりプライバシーに配慮するためウェビナーを使用し、視聴者の顔と名前が画面に映らないようにして実施しました。ネットを利用したことにより、鹿児島、鳥取、東京など、京阪神だけでなく遠地の方々にも参加いただくことができました。

お話は、大学のお話から広がりあつという間の1時間でした。視聴いただいた皆さまからは、質問タイムが楽しかった、普段は参加できない落語会に参加できてよかったなどの声をいただきました。法学部同窓会では、状況の変化に素早く対応しネットを使った取り組みも積極的に実施してまいります。(会長 成松重人)



政策学部同窓会

「フォロー給付金」

1. 政策学部卒業生対象「RYUSEIフォロー給付金」

コロナ禍に伴う営業自粛等により、特に大きな影響を受ける事業者・個人事業主(フリーランス含む)に対し、再起の糧となることを目的とし、本給付金支給を7月の1ヵ月間を期限に募集いたしました。

この制度を利用された卒業生が、この難局をたくましく乗り越えていってくださることを政策学部同窓会一同願っております。

2. 政策学部同窓会発信 ～共話を目指すメディア syn～

“話し合いを通して、よりよく生きるための学びの姿勢を育てる”
学生時代も卒業してからも変わらず私たちTEAM政策のテーマを、Webメディアとして発信してまいります。どなたにでもご覧いただき、参画いただけます。

問いを深め合うディスカッションメディア syn <https://s-y-n.jp/>

■ Facebookページ <https://www.facebook.com/synjp>

■ Twitterページ https://twitter.com/syn_jp

■ Instagram https://www.instagram.com/syn_jp/



詳しくはこちらから

国際学部同窓会

国際学部同窓会では、今年11月の龍谷祭開催に合わせて定期総会の開催を予定しておりましたが、コロナ禍の状況等をふまえ、開催日程の延期やオンラインでの開催等を検討しています。

詳細が決まりましたら、国際学部同窓会Facebook等でご案内いたします。

野外活動部との出会い

学生時代は野外活動部に所属し、地域の児童館の後援のもと、月に一度地域の小学生と野外で遊んだり、宿泊キャンプ等を行いました。この野外活動部との出会いが、大きな転機となりました。なぜなら、全く関心がなかった「子ども達と関わること」の楽しさを知り、その喜びと興味は今も続いているからです。卒業論文は「地域社会学」と「教育」を混ぜたテーマにし、NPO法人「山科醒

『森の幼稚園』への動機
08年「世界ウルルン滞在記」で放送された『ドイツの森の幼稚園』に感激し、いつかドイツで学べたらと思っていました。しかし、児童館の仕事も充実し、具体的な検討はしていませんでした。

ドイツへ
婚活も成就せず、仕事もプライベートも悶々と過ごすなら、「やりたかったことをやってみよう」と決意。17年にドイツへ渡航し、



『森の幼稚園』のルーツは、スウェーデンです。ドイツでは93年に州政府に認定され、2,000カ所以上の森の幼稚園があります(18年時点)。3、6歳の幼児が来園し、保育時間は一日およそ6時間、週5日。とても寒い日や嵐など危険な天候の日以外は、一日中自然の中で過ごします。

子ども達の身体は逞しく、想像力と創造力に富んでいます。既存のおもちゃがなくとも、次々と遊びを生み出す様子は、まさに「遊びの天才」です。言葉や文化の違いで大変さはありますが、親切な人々に助けられ、感謝する日々です。自然保育や教育を学び、いつか日本でも報告できたらと夢を抱いています。

『森の幼稚園』のルーツは、スウェーデンです。ドイツでは93年に州政府に認定され、2,000カ所以上の森の幼稚園があります(18年時点)。3、6歳の幼児が来園し、保育時間は一日およそ6時間、週5日。とても寒い日や嵐など危険な天候の日以外は、一日中自然の中で過ごします。



支部の活動(報告)

阪神支部

神戸・旧居留地
レトロな建物めぐり

2月1日の午後、「神戸・旧居留地レトロな建物めぐり」。開港から西洋文化の導入、戦災、震災の時を経て、往時の外観を留める神戸商船三井ビルディング、旧米國領事館旧居留地十五番館などをガイドの豊かな説明に聞き入り散策しました。隣接する「神戸らんぷミュージアム」で暖を取り、灯りの歴史も学ぶひと時でした。

(支部長 渡部恵子)

鹿児島県支部

「第3回女子会の集い」

2月16日、緑茶と沢山の和菓子で女子会の集いを開催し6名参加しました。柔道療育を通して、発達障害のある子どもたちの成長・全面発達をめざし、放課後デイサービスに取り組む内村香菜さん(11年法卒)の生き生きとした実践に聞き入りました。女子会は、新しい発見とつながりの場。そのことが実感でき、もっと参加を呼びかけることになりました。



(福岡由美子)

広島県支部

「異業種交流会&女子会」

2月9日、広島ドラゴンフライズの試合を観戦しました。91対84で逆転勝ち。本学バスケ部OBの方がチーム設立や運営に深く関わっておられ、校友の活躍と裾野の広さを再認識し、大学名の「龍」とチーム名の「ドラゴン」にも縁の深さを感じing企画となりました。懇親会では自己紹介とビンゴゲームを楽しみ、和やかな雰囲気話がはずみました。



(支部長 神鳥誠)

ハワイ支部

「第3回女子会」

1月21日、本派本願寺ハワイ別院において、5名の女子会会員参加のもと、ハワイ支部校友会会員を対象にしたポロシャツを作成することについて、話し合いました。懇親会では鉄板焼きを楽しみながら、それぞれに近況を話し、楽しいひと時を過ごしました。次回女子会は、幹事の居住地のハワイ島で開催する予定です。(幹事 馬場明希)



東京・神奈川県支部

「東京で林家染二師匠の上方落語を聴こう」

東京、神奈川県共催の龍Ron小町イベント「東京で林家染二師匠(85年法卒)の上方落語を聴こう」会が8月15日千代田区立内幸町ホールで開催されました。総会が書面開催や延期となっていましたので、久々の対面交流です。ゲストは、校友の桂優々さん(09年文卒)。客席の約3分の1にあたる30席が校友で占められて、熱演を応援できました。



(東京支部支部長 大原延恵)

大阪・北大阪支部

「春を楽しむ会」

3月14日、箕面市立市民会館別館にて、生け花と抹茶で楽しいひと時を過ごしました。講師の前田一成さん(81年経済卒)の指導のもと、真剣に花を活けて、完成すると部屋の中が華やき明るくなりました。終了後は校友がオーナーの創作居酒屋masu(上田貴大さん、97年経営卒)にて美味しい昼食をいただき歓談しながら交流を深めました。



(副支部長 永田よう子)

福岡県福岡支部

「第2回懇親会」

2月20日、第2回懇親会を開催しました。はじめに本部での「龍Ron小町総会」について、高木さんより報告していただき、その後おいしいお料理をいただきながら和気あいあいの親睦会となりました。昨年10月に同県北豊支部との「交流懇親会」を行ったこともあり、今回は北豊支部会員様にもご出席いただきましたので、更に楽しい時を過ごすことができました。



(野上玲子)

龍谷大学校友会女子会
「龍Ron小町」各支部の
「龍Ron小町」の活動

龍Ron小町

新会長就任

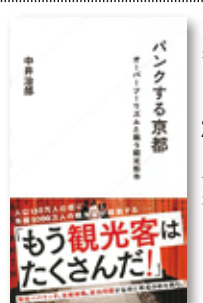
飯沼 恵子さん

(91年文院了)

愛媛県から85年に龍谷大学に入学、多くの方々との素晴らしい出逢いを体験し、龍谷大学の卒業生であることを誇りに思っています。現在、京都市支部の幹事を務め、今回、龍Ron小町を通してさらに校友会活動に関与させていただくことを光栄に思い、龍谷大学の発展のために、少しでもお役に立ちたく存じます。どうぞよろしく願い申し上げます。

校友の著書

パンクする京都 オープンリズムと戦う観光都市
中井治郎
(03年社会院了・社会学者)
新書192頁
星海社新書 900円＋税
19年10月27日発行



児童扶養手当制度の形成と展開
成と展開
制度の推移と支給金額の決定過程
堺恵
(12年社会博満期退学・短期大学部こども教育学科准教授)
A5判 354頁
晃洋書房 6,600円＋税
20年1月15日発行



近江商人の生活態度
一 家訓・倫理・信仰
窪田和美
(92年文院了・龍谷大学名誉教授)
A5判 304頁
法蔵館 3,500円＋税
20年2月25日発行



60歳からのバックパッカー
南アフリカ共和国に行く
榊原洋子 (78年法卒)
B6判 100頁
文芸社 900円＋税
20年5月15日発行



老舗のお店紹介



株式会社大安

創業明治 35 年（1902 年）

おおすみ やすし

大角 安史

(96 年経営卒)

テニスサークル (KIDS)



〒606-8334
京都市左京区岡崎南御所町45
TEL 075-761-0281
FAX 075-771-8756
本店 9:00 ～ 18:00 年中無休

明治35年(1902年)に創業して以来、110余年間にわたり、漬物一筋で今日まで参りました。この間に培われたノウハウを活かして、常に「ほんまもん」を追求し、ご満足いただけるように日々精進しております。大安は、化学調味料を使わず天然のだしを使い、合成保存料、合成着色料も使用しておりません。漬物で四季の移ろいを感じていただければと考えています。





株式会社久保田

店舗名：酒と器 久保田
創業明治 21 年（1888 年）

くぼた わたる

久保田 渉

(94 年文卒)

小玉大圓ゼミ
男声合唱団



〒739-0554
広島県廿日市市宮島町481
TEL 0829-44-2228
FAX 0829-44-2227
9:00 ～ 18:00 定休日：水曜日

世界遺産であり日本三景の一つでもある広島県の宮島で小さな酒屋を営んでおります。広島は知る人ぞ知る酒どころであり、口当たりがよく優しい味のお酒が多いのが特徴です。是非広島美味しい日本酒を国内外のお客様に知っていただき、楽しんでいただきたく、観光地「宮島」から発信して頑張っております。県内有数の銘酒を取り揃えて皆様のお越しをお待ちしております。





羽原醤油株式会社

創業明治 10 年（1877 年）

よりの たかあき

従野 孝明

(91 年法卒)

西尾幸夫ゼミ
軽音楽部、
ミッキーマウステニスサークル



〒703-8214
岡山県岡山市東区鉄904
TEL 086-279-0005
FAX 086-279-0105
9:00 ～ 18:00 定休日：日曜・祝日

ゆったりと流れる時間が醸し出す贅沢な香りと味。それが、醤油です。創業明治10年(1877年)、日本の食文化を守り続け約140年。マヨネーズ文化におされつつも、醤油を基本とする和食文化が、あなたの遺伝子と呼び覚ますことでしょう。醤油にこだわる方、いや食の基本として、我が醤油をお試しあれ。醤油屋ドットコム ホームページ www.shoyuya.com





株式会社元朝

創業文化 7 年（1810 年）

てらだ あつし

寺田 篤史

(95 年経営卒)

三島倫八ゼミ
放送局



〒596-0052
大阪府岸和田市並松町20-30
TEL 072-438-1518
FAX 072-422-8528
9:00 ～ 20:00 定休日：月曜・祝日

全国の蔵元を回り集めたお酒を、おそらく日本で唯一、本物の酒蔵を改造したお店で保管、販売しています。また岸和田の地酒として「元朝」(がんちょう)というお酒も販売しており、ギフト用にお名前を入れたり写真を入れたりしてラベルを作ったり、ボトルに名前を彫りこんだりなど、楽しい酒屋として全国に向けて発信中です。





有限会社 荒木文之助商店

創業寛政元年（1789 年）

あらき あきひろ

荒木 彰浩

(90 年経営卒)

林 昭ゼミ
フォークソング認定同好会
(黄色いトマト)



〒690-0064
島根県松江市天神町101
TEL 0852-25-3355
FAX 0852-27-6133
9:00 ～ 19:00 定休日：水曜日

寛政元年に「刀の目利き」として出雲國松江の地にて商いをはじめました。その後、刀剣類を通した京都との取引の関係から寺院用具や仏具を扱うようになり、現在(仏壇仏具販売)にいたります。今後は時代の変化とともに薄れゆく伝統文化の継承を主としたライフスタイル提案型の店舗を目指しております。出雲國松江市の「しつらい」についてのお問い合わせは当店までお気軽にお尋ねください。



2019 年度 文学部・短期大学部同窓会 決算			
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
収 支 計 算 書			
単位：千円			
収入の部			
款 項	科 目	金 額	
1	校友会助成金	5,370	
2	会費収入 (事業収入含む・校友より受けた収入)	16,275	
3	その他収入 (倉・預金利息)	0	
4	積立金取崩	30,000	
5	前年度繰越金	9,784	
	合 計	61,409	
支出の部			
款 項	科 目	金 額	
1	事業費	35,773	
1	広報費 (資料印刷・発送費など)	44	
2	事業関係費 (総会・講演料・イベント料・土産・記念品・懇親会などの費用)	35,729	
2	運営費	3,098	
1	通信費 (電話・郵便など)	12	
2	旅費交通費 (出張費)	262	
3	会合費 (役員会など)	481	
4	寄付・援助費 (例：女子会などへの支払)	1,994	
5	雑費 (慶弔・事務用品費・図書費・振込手数料)	350	
3	積立金繰入	3,000	
1	積立金 (周年事業など)	500	
4	次年度繰越金	22,038	
	合 計	61,409	

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
貸 借 対 照 表			
単位：千円			
資産の部			
款 項	科 目	金 額	
1	預貯金	132,492	
1	普通預金	132,492	
2	定期預金	0	
負債の部			
款 項	科 目	金 額	
1	未払金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
2	前受金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
負債合計			
		0	
積立金・繰越金			
	1	周年事業積立金	110,454
	2	次期繰越金	22,038
積立金・繰越金 合計			
		132,492	
資産合計			
		132,492	
負債・積立金・繰越金合計			
		132,492	

2019 年度 理工学部同窓会 決算			
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
収 支 計 算 書			
単位：千円			
収入の部			
款 項	科 目	金 額	
1	校友会助成金	9,360	
2	会費収入 (事業収入含む・校友より受けた収入)	0	
3	その他収入 (倉・預金利息)	3	
4	積立金取崩	0	
5	前年度繰越金	16,760	
	合 計	26,122	
支出の部			
款 項	科 目	金 額	
1	事業費	6,253	
1	広報費 (資料印刷・発送費など)	15	
2	事業関係費 (総会・講演料・イベント料・土産・記念品・懇親会などの費用)	6,238	
2	運営費	2,968	
1	通信費 (電話・郵便など)	0	
2	旅費交通費 (出張費)	215	
3	会合費 (役員会など)	0	
4	寄付・援助費 (例：女子会などへの支払)	2,753	
5	雑費 (慶弔・事務用品費・図書費・振込手数料)	1	
3	積立金繰入	0	
1	積立金 (周年事業など)	0	
4	次年度繰越金	16,901	
	合 計	26,122	

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
貸 借 対 照 表			
単位：千円			
資産の部			
款 項	科 目	金 額	
1	預貯金	46,901	
1	普通預金	16,901	
2	定期預金	30,000	
負債の部			
款 項	科 目	金 額	
1	未払金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
2	前受金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
負債合計			
		0	
積立金・繰越金			
	1	周年事業積立金	30,000
	2	次期繰越金	16,901
積立金・繰越金 合計			
		46,901	
資産合計			
		46,901	
負債・積立金・繰越金合計			
		46,901	

2019 年度 経済学部同窓会 決算			
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
収 支 計 算 書			
単位：千円			
収入の部			
款 項	科 目	金 額	
1	校友会助成金	11,170	
2	会費収入 (事業収入含む・校友より受けた収入)	0	
3	その他収入 (倉・預金利息)	0	
4	積立金取崩	0	
5	前年度繰越金	11,984	
	合 計	23,154	
支出の部			
款 項	科 目	金 額	
1	事業費	2,622	
1	広報費 (資料印刷・発送費など)	469	
2	事業関係費 (総会・講演料・イベント料・土産・記念品・懇親会などの費用)	2,153	
2	運営費	4,662	
1	通信費 (電話・郵便など)	7	
2	旅費交通費 (出張費)	506	
3	会合費 (役員会など)	29	
4	寄付・援助費 (例：女子会などへの支払)	3,000	
5	雑費 (慶弔・事務用品費・図書費・振込手数料)	1,120	
3	積立金繰入	3,000	
1	長期運営積立金	3,000	
4	次年度繰越金	12,870	
	合 計	23,154	

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
貸 借 対 照 表			
単位：千円			
資産の部			
款 項	科 目	金 額	
1	預貯金	69,930	
1	普通預金	12,870	
2	定期預金	57,060	
負債の部			
款 項	科 目	金 額	
1	未払金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
2	前受金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
負債合計			
		0	
積立金・繰越金			
	1	長期運営積立金	57,060
	2	次期繰越金	12,870
積立金・繰越金 合計			
		69,930	
資産合計			
		69,930	
負債・積立金・繰越金合計			
		69,930	

2019 年度 社会学部同窓会 決算			
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
収 支 計 算 書			
単位：千円			
収入の部			
款 項	科 目	金 額	
1	校友会助成金	7,290	
2	会費収入 (事業収入含む・校友より受けた収入)	2,430	
3	その他収入 (倉・預金利息)	1	
4	積立金取崩	0	
5	前年度繰越金	20,172	
	合 計	29,892	
支出の部			
款 項	科 目	金 額	
1	事業費	2,478	
1	広報費 (資料印刷・発送費など)	1,115	
2	事業関係費 (総会・講演料・イベント料・土産・記念品・懇親会などの費用)	1,363	
2	運営費	753	
1	通信費 (電話・郵便など)	0	
2	旅費交通費 (出張費)	172	
3	会合費 (役員会など)	0	
4	寄付・援助費 (例：女子会などへの支払)	681	
5	雑費 (慶弔・事務用品費・図書費・振込手数料)	10	
3	積立金繰入	3,500	
1	特別事業積立金	3,500	
4	次年度繰越金	23,161	
	合 計	29,892	

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
貸 借 対 照 表			
単位：千円			
資産の部			
款 項	科 目	金 額	
1	預貯金	82,437	
1	普通預金 (京都銀行)	72,412	
2	定期預金 (京都銀行)	10,025	
負債の部			
款 項	科 目	金 額	
1	未払金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
2	前受金 (滞り込みに係る、9 月期以降)	0	
負債合計			
		0	
積立金・繰越金			
	1	周年事業積立金	59,276
	2	次期繰越金	23,161
積立金・繰越金 合計			
		82,437	
資産合計			
		82,437	
負債・積立金・繰越金合計			
		82,437	

2019 年度 経営学部同窓会 決算			
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日			
収 支 計 算 書			
単位：千円			
収入の部			
款 項	科 目	金 額	
1	校友会助成金	9,950	
2	会費収入 (事業収入含む・校友より受けた収入)	203	
3	その他収入 (倉・預金利息)	0	
4	前年度繰越金	13,820	
	合 計	23,973	
支出の部			
款 項	科 目	金 額	
1	事業費	2,463	
1	広報費 (資料印刷・発送費など)	94	
2	事業関係費 (卒業記念品・同好会援助などの費用)	2,369	
2	運営費	3,778	
1	通信費 (電話・郵便など)	0	
2	旅費交通費 (出張費・交通費)	375	
3	会合費 (役員会及び各委員会運営費など)	372	
4	寄付・援助費	2,750	
5	雑費 (慶弔・資料等管理費・事務用品費・消耗品費など) 予備費支出等を含む	281	
3	次年度繰越金	17,732	
	合 計	23,973	

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日					
貸 借 対 照 表					
単位：千円					
資 産 の 部			負 債 の 部		
款 項	科 目	金 額	款 項	科 目	金 額
1	預貯金 (三井住友銀行、りそな銀行、ゆうちょ銀行)	68,926	1	未払金	0
			2	前受金	0
2	普通預金 (三井住友銀行、三井住友銀行)	17,732			



創業当時から変わらない、落ち着いた空間



西峯 雅仁さん

校友のお店 喫茶 ルプラ

珈琲と小さなフィルムが楽しめるお店。
ベトナムでのコーヒー農園経営を
目指して奮闘中！

Bánh Flan 風にアレンジした
名物のカスタードプリン

大阪の中心部にありながら、閑静な住宅街にある『喫茶ルプラ』。ランチタイムは地域の人々で満席になり、TVや雑誌など数々のメディアに取り上げられる人気店です。

大阪の中心部にありながら、閑静な住宅街にある『喫茶ルプラ』。ランチタイムは地域の人々で満席になり、TVや雑誌など数々のメディアに取り上げられる人気店です。

よくベトナムを訪れるのですが、技能実習制度について聞かれることがありません。二元論では語れない問題ですが、10年以上前のゼミの内容

が会話に活かしています。そんな西峯さんは、先代であるお父様の喫茶店で働く姿に憧れて、在学中から家業を継ぐことを密かに決めていたそうです。しかし、卒業後すぐ



年に数回ベトナム中部にある農園を訪れる

奈良最古の喫茶店で学んだ
手回し焙煎

活動はお店の中に留まらず、地域振興のために出張コーヒー教室を開催したり、自作の移動式コーヒースタンドでイベントに参加したり、町の工務店の職人さんと協力して小

の開業を支援しています。これまでに手掛けたお店は9店舗。ちょうど今は「済州島（朝鮮半島南西にある火山島）で開店したい」という韓国人の方のサポートをされています。

型焙煎機を制作したりと活動は多岐にわたり、どれもユニークです。中でも興味深いものが映画の上映会です。西峯さんは在学時に第66代映画研究部幹事を務め

生野区持続可能なまちづくり活動支援事業「まちながわ」にて

コーヒーについて語らうのに年齢も性別も関係無し
つつい会話に花咲きます

今後の目標は、ベトナムでコーヒー農園を経営すること。「ただいま語学習得に奮闘中です。レッスン

はじめてみるのに懐かしい
フィルムの世界

「日本では触れる機会が少なくなったフィルム文化ですがアジア圏では根強い人気を誇っています。先日も台湾の財団法人国家文化藝術基金會に選出された映像作家の方が来店してくださいました。」

喫茶ルプラ | Lupra's Roasting Factory & café

〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町8番15号
近鉄線「大阪上本町」駅から徒歩約5分
JR大阪環状線「鶴橋」駅から徒歩約7分
TEL 06-6762-6784
営業時間 火曜～金曜 8:00～14:00 & 16:00～20:00
月曜と土曜 8:00～15:00
定休日 日曜・祝日
http://lupra-coffee.shop-pro.jp/

初心者・入門者向けの
珈琲教室も開催中！

をほはじめ、校友会ホームページや各種SNSをさらに充実させ、国内外の卒業生情報や母校の今をお届けできるよう努めています。

海外の校友からは、コロナ以外にも各国の現状を寄せていただき、できるかぎりの情報を掲載いたしました。今回の編集において、海外の卒業生とのネットワークをさらに大切にしていきたいと思

海外の校友からは、コロナ以外にも各国の現状を寄せていただき、できるかぎりの情報を掲載いたしました。今回の編集において、海外の卒業生とのネットワークをさらに大切にしていきたいと思

(米田)

“仏教総合博物館” 龍谷ミュージアムへようこそ！

仏教に学ぶ

龍谷大学 龍谷ミュージアム
講師（学芸員）

村松 加奈子



79年愛知県生まれ。愛知教育大学卒業後、名古屋大学大学院文学研究科に入学し、仏教美術史を専攻。09年博士後期課程満期退学。龍谷ミュージアムリサーチ・アシスタント、助教を経て、14年より現職。日本の仏教に関する展示に携わる。主な担当展は「絵解き」ってなあに？-語り継がれる仏教絵画-」（12年）、「地獄絵ワンダーランド」（17年）、「日本の素朴絵」（19年）など。趣味は宝塚観劇とサウナめぐり。



ミュージアム正面を歩く学生

はじめに自己紹介いたしますと、私はミュージアムの学芸員で、主に日本の仏教に関する展示を担当しています。校友会の方々はじめ、一般の方への展示解説もしています。

はじめてに自己紹介いたしますと、私はミュージアムの学芸員で、主に日本の仏教に関する展示を担当しています。校友会の方々はじめ、一般の方への展示解説もしています。

11年春、東日本大震災で日本中が混乱する中、仏教総合博物館「龍谷ミュージアム」はオープンしました。特別展「釈尊と親鸞」を皮切りに、アジアの考古遺跡、大谷探検隊、日本の地獄絵：さまざまなテーマの展覧会を開催し続け、来年4月には開館10周年の節目を迎えます。

「はじめの一步」さて「仏教文化」と聞くと、多くの方は「専門的で難しそう」と思われるのではないでしょう

物館としては最大級の規模を誇り、学内の資料だけでなく、龍大とご縁のあるご寺院から、文化財を多数お預かりしています。龍大の長い歴史と研究の蓄積があるからこそ、今日のミュージアムがある

と実感しております。たえば、館蔵品・寄託品を中心とした「シリーズ展」では、日本とアジア諸国に伝わる仏像を対比させ、その表現の違いが一目で分かるコーナーを設けています。また毎回、釈尊の生涯を表

で、もしかしたらどこかでお目にかかったことがあるかもしれません。ご承知のとおり、龍谷ミュージアムは国・地域・時代・宗派を超えて、仏教文化の広がりを多角的にご紹介する、国内でもきわめてユニークな博物館です。職員が申すと手前味噌ですが、当館は関西の大学博



学生スタッフの解説で鑑賞する様子

か。ミュージアムではそうしたハードルを少しでも下げるべく、これから学びたいと思う方にとつての「はじめの一步」となるような展示を目指しています。

その上で、展示をご覧ください。文化財がどんな風に壊れていくかをよく見てください」ということです。当館で展示している文化財は、いずれも数百年、数千年前に出来たもので、一見綺麗に見えますが、じっくり見ると、どれも破損し、ひび割れ、傷ついた状態だと分

文化財を守り、受け継ぐために

浮彫や、日本仏教の祖・聖徳太子の絵伝などの実作品を用い、インド・日本の仏教の歩みを分かりやすく解説しています。シリーズ展7では、試験的に学芸員による解説をスマートフォンで聞くコンテンツを制作しました。仏教をわかりやすくお伝えする試みを今後もどんどんアップデートしてまいりますので、在校生はもちろん、卒業生の皆さまにも何度でもお越しいただき、ミュージアムの応援団になつていただければ幸いです。

文化財を守り、受け継ぐために

その上で、展示をご覧ください。文化財がどんな風に壊れていくかをよく見てください」ということです。当館で展示している文化財は、いずれも数百年、数千年前に出来たもので、一見綺麗に見えますが、じっくり見ると、どれも破損し、ひび割れ、傷ついた状態だと分

文化財を守り、受け継ぐために

浮彫や、日本仏教の祖・聖徳太子の絵伝などの実作品を用い、インド・日本の仏教の歩みを分かりやすく解説しています。シリーズ展7では、試験的に学芸員による解説をスマートフォンで聞くコンテンツを制作しました。仏教をわかりやすくお伝えする試みを今後もどんどんアップデートしてまいりますので、在校生はもちろん、卒業生の皆さまにも何度でもお越しいただき、ミュージアムの応援団になつていただければ幸いです。



ベゼクリク石窟を鑑賞する学生

ます。これらも実は、今までに何度も修復が施され、かろうじて今の状態を保っているのです。諸行無常：とは申せ、文化財を後世へ伝えるためには、さらなる修復を施さねばなりません。しかし、それには社会全体の理解

本当の価値が分かる人がいたら、もし文化財を受け継ぐことの大切さを知

文化財を取り巻く社会はうんと優しく豊かなものになると思います。

コロナ禍で先の見えない大変な世情ではありますが、今後も次々と魅力ある展覧会を開催いたします。どうか引き続きご支援のほどお願いいたします。

編集後記

まさかのコロナ禍での校友会報の発行。校友会の主な事業は中止や延期に。広報部会では、このような状況下で会報の記事が集まるのか？との意見も出る中、非常事態だからこそ通常通り発行する意義があるということ

をしてくださる先生からは、発音が小レベルと言われているので先はまだまだ長いです（笑）

初心者・入門者向けの
珈琲教室も開催中！